



平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年1月29日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社テレビ朝日

コード番号 9409 URL <http://www.tv-asahi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 早河 洋

問合せ先責任者 (役職名) 経理局長

(氏名) 森岡 信夫

TEL (03) 6406-1111

四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	172,937	△8.3	6,854	57.2	8,339	39.2	4,460	114.5
21年3月期第3四半期	188,608	—	4,361	—	5,989	—	2,079	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	4,440.75	—
21年3月期第3四半期	2,070.60	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	300,775	239,398	77.9	233,291.80
21年3月期	300,311	236,150	77.2	230,913.34

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 234,322百万円 21年3月期 231,933百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	1,000.00	—	2,000.00	3,000.00
22年3月期	—	1,000.00	—		
22年3月期 (予想)				1,000.00	2,000.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	227,600	△7.9	6,000	197.7	7,700	123.5	4,300	—	4,281.09

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第3四半期 1,006,000株 21年3月期 1,006,000株

② 期末自己株式数 22年3月期第3四半期 1,582株 21年3月期 1,582株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第3四半期 1,004,418株 21年3月期第3四半期 1,004,418株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、当社が本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は、環境の変化により異なる結果となる場合があります。業績予想の前提につきましては4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間の日本経済は、生産が持ち直し、輸出がアジア向けを中心に増加するなど、持ち直しの動きが続いていますが、失業率が高い水準にあるなど引き続き厳しい状況にあります。

広告業界におきましては、東京地区のスポット広告の出稿量は減少幅を徐々に縮めたものの、タイム広告は依然厳しい状況が続きました。

このような経済状況のなか、当社グループは、テレビ放送事業はもとより、音楽出版事業やその他事業においても収益確保に努め、当第3四半期連結累計期間の売上高は1,729億3千7百万円で、前年同期比156億7千1百万円(△8.3%)の減収となったものの、売上原価、販売費及び一般管理費の合計は前年同期比181億6千4百万円(△9.9%)減の1,660億8千2百万円となりました結果、営業利益は68億5千4百万円で、前年同期比24億9千3百万円(+57.2%)の増益となりました。

また、経常利益は83億3千9百万円で、前年同期比23億5千万円(+39.2%)の増益、四半期純利益も44億6千万円で、前年同期比23億8千万円(+114.5%)の増益となりました。

事業の種類別セグメントの業績は、次のとおりであります。

①テレビ放送事業

タイム収入は、一社提供番組の積極的な導入や、視聴率が好調な23時台のネオバラ枠におけるセールス枠新設などで増収を図ったものの、全体的なスポンサーの固定費削減傾向をカバーするには至らず、レギュラー番組のセールスが大幅な減収となりました。単発番組でも、前年同期の「北京オリンピック2008」や、「2010FIFAワールドカップ™ アジア地区最終予選」の反動減などがあり、タイム収入合計は636億7千2百万円となり、前年同期比92億1百万円(△12.6%)の減収となりました。

スポット収入は、業種別で、「食品・飲料」「卸売」「薬品」「基礎財」が好調に推移したものの、「電気機器」「輸送機器」「サービス・娯楽」などほとんどの業種が低迷したため、621億8千9百万円となり、前年同期比43億9千5百万円(△6.6%)の減収となりました。しかしながら、減収幅は徐々に減少しております。

また、番組販売収入は、前年同期比9千1百万円(△1.0%)減の91億6千9百万円、その他収入は前年同期比3億8千3百万円(+2.7%)増の147億7千5百万円となりました。

以上の結果、テレビ放送事業の売上高は1,498億6百万円で、前年同期比133億5百万円(△8.2%)の減収となったものの、番組制作費の減などにより営業費用が前年同期比162億7千万円(△10.1%)減の1,455億8千6百万円となりました結果、営業利益は42億2千万円で、前年同期比29億6千5百万円(+236.2%)の増益となりました。

②音楽出版事業

“湘南乃風”のアルバムやDVD、コンサートツアーなどが好調に推移したものの、CD販売の不振など音楽業界全般の低迷が顕著になっており、また、前年同期に比べてリリース作品も減少したことから、音楽出版事業の売上高は47億4千1百万円で、前年同期比30億6千4百万円(△39.3%)の減収となりました。また、営業費用は前年同期比21億1千7百万円(△33.0%)減の43億4百万円となりました結果、営業利益は4億3千6百万円で、前年同期比9億4千7

百万円(△68.4%)の減益となりました。

③その他事業

「ちい散歩」内の通信販売コーナーが好調に推移したショッピング事業、「国宝 阿修羅展」が記録的な入場者数となったイベント事業、携帯電話向け会員制有料情報サービスの「テレ朝コンプリート!」「テレ朝サウンド」が堅調なインターネット事業などが好調に推移したことにより、その他事業の売上高は前年同期比1億5百万円(+0.4%)増の250億7千7百万円となりました。また、営業費用は前年同期比3億3千8百万円(△1.5%)減の228億5千2百万円となりました結果、営業利益は22億2千5百万円で、前年同期比4億4千3百万円(+24.9%)の増益となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末比4億6千4百万円増の3,007億7千5百万円となりました。これは、有価証券が45億9百万円増加したものの、有形固定資産が29億3千8百万円減少したことなどによります。

負債は、支払手形及び買掛金が18億9千1百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末比27億8千3百万円減の613億7千6百万円となりました。また、純資産は利益剰余金が14億4千2百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末比32億4千7百万円増の2,393億9千8百万円となりました。この結果、自己資本比率は77.9%となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年10月30日に公表いたしました平成22年3月期の通期の業績予想を修正しております。詳細につきましては平成22年1月29日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①簡便な会計処理

1. たな卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末の商品等のたな卸高の算出に関しては、実地たな卸を省略し、前連結会計年度末の実地たな卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

また、商品等の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

2. 繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

1. 税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,769	11,594
受取手形及び売掛金	59,756	61,508
有価証券	43,535	39,026
たな卸資産	11,699	11,019
その他	8,743	9,441
貸倒引当金	△72	△89
流動資産合計	134,432	132,500
固定資産		
有形固定資産	66,605	69,544
無形固定資産		
その他	5,512	5,634
無形固定資産合計	5,512	5,634
投資その他の資産		
投資有価証券	75,726	74,578
その他	18,816	18,401
貸倒引当金	△317	△347
投資その他の資産合計	94,225	92,631
固定資産合計	166,343	167,810
資産合計	300,775	300,311
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,969	15,860
未払法人税等	2,408	743
役員賞与引当金	69	107
その他	29,949	32,779
流動負債合計	46,397	49,490
固定負債		
退職給付引当金	13,176	13,221
役員退職慰労引当金	538	301
その他	1,264	1,145
固定負債合計	14,979	14,669
負債合計	61,376	64,160

(単位:百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	36,642	36,642
資本剰余金	55,342	55,342
利益剰余金	144,171	142,729
自己株式	△321	△321
株主資本合計	235,836	234,393
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△1,358	△2,293
繰延ヘッジ損益	△16	△23
為替換算調整勘定	△138	△143
評価・換算差額等合計	△1,513	△2,460
少数株主持分	5,076	4,217
純資産合計	239,398	236,150
負債純資産合計	300,775	300,311

(2)【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	188,608	172,937
売上原価	141,357	127,299
売上総利益	47,251	45,637
販売費及び一般管理費	42,890	38,783
営業利益	4,361	6,854
営業外収益		
受取利息	462	155
受取配当金	579	583
持分法による投資利益	464	531
その他	263	413
営業外収益合計	1,770	1,684
営業外費用		
固定資産廃棄損	132	152
その他	9	47
営業外費用合計	142	199
経常利益	5,989	8,339
特別利益		
投資有価証券売却益	—	122
特別利益合計	—	122
特別損失		
投資有価証券評価損	1,826	42
会員権評価損	26	—
特別損失合計	1,853	42
税金等調整前四半期純利益	4,136	8,418
法人税等	1,751	3,416
少数株主利益	304	542
四半期純利益	2,079	4,460

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年12月31日)

(単位:百万円)

	テレビ放送事業	音楽出版事業	その他事業	計	消去又は全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	160,787	7,675	20,145	188,608	—	188,608
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	2,324	131	4,826	7,282	(7,282)	—
計	163,112	7,806	24,972	195,890	(7,282)	188,608
営業利益	1,255	1,384	1,781	4,421	(60)	4,361

(注)1. 事業区分は売上集計区分によっております。

2. 各事業区分の主要な事業内容

テレビ放送事業: テレビ放送時間の販売、番組の販売、商品化権料収入

音楽出版事業: 音楽著作権・著作隣接権の管理事業、レコード事業、アーティストマネジメント事業等

その他事業: イベント事業、ビデオ・DVD販売、出版、出資映画事業、ショッピング事業及び放送用機器等の販売等

当第3四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年12月31日)

(単位:百万円)

	テレビ放送事業	音楽出版事業	その他事業	計	消去又は全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	147,262	4,627	21,047	172,937	—	172,937
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	2,544	113	4,030	6,688	(6,688)	—
計	149,806	4,741	25,077	179,625	(6,688)	172,937
営業利益	4,220	436	2,225	6,882	(27)	6,854

(注)1. 事業区分は売上集計区分によっております。

2. 各事業区分の主要な事業内容

テレビ放送事業: テレビ放送時間の販売、番組の販売、商品化権料収入

音楽出版事業: 音楽著作権・著作隣接権の管理事業、レコード事業、アーティストマネジメント事業等

その他事業: イベント事業、ビデオ・DVD販売、出版、出資映画事業、ショッピング事業及び放送用機器等の販売等

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

平成22年3月期第3四半期経営成績等(個別)の概況(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	156,033	△ 7.3	4,683	245.4	6,975	84.8	4,739	192.6
21年3月期第3四半期	168,287	—	1,355	—	3,774	—	1,619	—

	総資産		純資産	
	百万円		百万円	
22年3月期第3四半期	285,293		218,282	
21年3月期	285,806		215,628	

売上高(個別)の内訳

	21年3月期第3四半期	22年3月期第3四半期
	百万円	百万円
タイム収入	72,941	63,917
スポット収入	66,611	62,223
番組販売収入	9,267	9,173
その他収入	1,173	1,291
その他事業収入	18,292	19,428
売上高合計	168,287	156,033

平成22年3月期 第3四半期決算短信補足資料

1. 連結損益計算書

(単位：百万円)

	21年3月期第3四半期	22年3月期第3四半期	前年同期比	
売上高	188,608	172,937	△ 15,671	△ 8.3%
タイム収入	72,357	63,207	△ 9,150	△ 12.6%
スポット収入	66,339	62,068	△ 4,270	△ 6.4%
番組販売収入	8,816	8,759	△ 57	△ 0.6%
その他収入	13,274	13,227	△ 46	△ 0.4%
音楽出版収入	7,675	4,627	△ 3,047	△ 39.7%
その他事業収入	20,145	21,047	901	4.5%
営業費用	184,247	166,082	△ 18,164	△ 9.9%
営業利益	4,361	6,854	2,493	57.2%
売上高営業利益率	2.3%	4.0%	1.7%	
営業外収益	1,770	1,684	△ 85	△ 4.8%
(うち持分法による投資利益)	(464)	(531)	(66)	(14.4%)
営業外費用	142	199	57	40.4%
経常利益	5,989	8,339	2,350	39.2%
売上高経常利益率	3.2%	4.8%	1.6%	
特別利益	—	122	122	—
(うち投資有価証券売却益)	(—)	(122)	(122)	(—)
特別損失	1,853	42	△ 1,810	△ 97.7%
(うち投資有価証券評価損)	(1,826)	(42)	(△ 1,784)	(△ 97.7%)
(うち会員権評価損)	(26)	(—)	(△ 26)	(—)
税金等調整前四半期純利益	4,136	8,418	4,282	103.5%
法人税等	1,751	3,416	1,664	95.1%
少数株主利益	304	542	237	77.8%
四半期純利益	2,079	4,460	2,380	114.5%

2. セグメント情報

(単位：百万円)

	21年3月期第3四半期	22年3月期第3四半期	前年同期比	
			△	△
テレビ放送事業				
売上高	163,112	149,806	△	13,305
タイム収入	72,873	63,672	△	9,201
スポット収入	66,584	62,189	△	4,395
番組販売収入	9,260	9,169	△	91
その他収入	14,392	14,775		383
営業費用	161,856	145,586	△	16,270
営業利益	1,255	4,220		2,965
音楽出版事業				
売上高	7,806	4,741	△	3,064
営業費用	6,421	4,304	△	2,117
営業利益	1,384	436	△	947
その他事業				
売上高	24,972	25,077		105
営業費用	23,190	22,852	△	338
営業利益	1,781	2,225		443
消去又は全社				
売上高	△ 7,282	△ 6,688		593
営業費用	△ 7,222	△ 6,660		561
営業利益	△ 60	△ 27		32
合計				
売上高	188,608	172,937	△	15,671
営業費用	184,247	166,082	△	18,164
営業利益	4,361	6,854		2,493

「その他事業」セグメント 売上高の明細

(単位：百万円)

	21年3月期第3四半期	22年3月期第3四半期	前年同期比	
			△	△
ショッピング事業収入	5,633	6,865		1,231
イベント事業収入	3,662	4,026		364
インターネット関連収入	1,631	2,121		489
ビデオ・DVD販売収入	2,739	2,013	△	726
CS事業収入	1,647	1,731		83
出資映画事業収入	1,750	1,433	△	317
その他	7,905	6,885	△	1,020
合計	24,972	25,077		105